

令和4年度

取組成果

- 国際女性デー街宣行動（2022年3月）、男女平等月間学習会（2022年6月）、男女平等参画推進フォーラム（2022年10月）を開催し、全構成組織、組合員一人ひとりに浸透させる取り組みを行った。
6月の「男女平等学習会」は69名の参加で開催され、「組合活動への女性参画推進事例」をテーマに講演があり、その後、グループディスカッションではA～Gグループに分かれて①各組織の現状（女性役員の比率・課題感など）②女性役員を選出育成定着させるための各組織の取り組み③今後の必要な取り組み（できるだけ具体的に）3つのテーマで色々と意見・課題が出され、参加者で情報共有を行った。

《目標達成状況》

- ◇ 2022年度の大会への女性参画率は21.5%（対前年比：▲9.3ポイント）

取組内容

- 2022年4月から連合福岡ジェンダー平等推進計画を策定し、周知と取り組みの推進を目的に冊子を作成し、各構成組織・地域協議会に配布した。

令和5年度

取組目標

- 2024年9月末までに、執行機関への組合員比率に応じた女性の機会の確保にむけて継続して取り組む。
- 2022年4月以降に策定する運動方針に「『男女平等』または『ジェンダー平等』の推進」と明記する。
- 大会や執行機関等の決議機関への組合員比率に応じた女性の参画機会を確保する
- 「ジェンダー平等の推進」を目的とする委員会等の会議体を設置する。
- 多様な人々が多様な形態で参加できるよう、活動スタイルの点検、見直し

《数値目標》

- ◇ 具体的な数値目標は設定なし。

取組内容

- 2023年度3月国際女性デー周知・街宣行動
- 2023年度男女平等月間学習会・ジェンダー平等推進調査
- 2023年度男女平等参画推進フォーラム
- ワークルール検定の理解・促進への取組
※ワークルール検定とは、働くときに必要な法律や決まりを身につけられる検定制度。連合福岡では検定の福岡会場の開催運営を担い、受験生を対象にしたセミナーを実施している。

令和4年度重点テーマ 取組内容

『アンコンシャス・バイアスに対する理解促進と意識改革に向けた取組』

- 連合は、職場・家庭・地域における男女平等参画の重要性について組織内の合意形成をはかり、男女平等推進への機運を高めるため、6月を「男女平等月間」と設定し時々の課題をテーマに取り組みを行っている。
連合福岡においてもこの取り組みに連携するかたちで、多様な仲間との結集と労働運動の活性化を目的として令和4年度は、6月11日（土）90名の参加者で「アンコンシャス・バイアス」や「ハラスメント」について学習会を開催した。

令和5年度重点テーマ 取組内容

『若手社員の活躍につながるキャリア形成の促進に向けた取組』

- 社会連携（寄付）講座
・「教育活動および労働教育を推進するための連合指針」にもとづき開講する。
【概要】九州大学において、将来リーダーになり得る学生たちに労働組合の正しい知識を持ってもらい、労働組合の存在価値を高めていくことを目的に連合本部・連合福岡・関係諸団体で講義を行う。